

川西年金者組合が「交通問題懇談会」

「バス減便、移動に困っている」「病院に行けない」「運賃値上げはきつい」「公共交通とは」・・・



川西年金者組合主催の「地区別交通問題懇談会」が5月6日、東谷公民館で開催され、私(黒田)も参加させていただきました。懇談会は、南部・中部でも行われ、今回が3か所目、17名の参加で活発な議論が行われました。

川西市の公共交通計画について、これから年金者組合がアンケートを実施すること、交通空白地・交通困難地域の近隣の取り組み状況など、参考資料を見ながら報告されました。

(以下、意見や要望など抜粋)

地域公共交通については、現状を知っている住民が主体的に要望や意見を出すこと、市の公的支援(補助金、コーディネート派遣)や具体的な解決策を進めていくことが大切であること、市が精力的に地域公共交通に対するタウンミーティングを実施すべきことなどを市に要望していきたくて語られ、参加者からは、たくさん困っている現状や要望・意見が出されました。

高齢者・障がい者(児)、子育て世代など交通弱者への視点(移動権の保障、人権)としてとらえること、個々人の経済的状況が著しく困難



一旦畦野駅まで出て山下まで行く時間も費用も負担が大きい
*バスのコースが変わって、行政センターや集会所が遠くなった。坂道ばかりのこの地域で、公共施設の前にはバス停が欲しい
*「乗らなかつたらなくなる」と思

い、できるだけ乗る努力をしているけれど、料金値上げが苦しい
受益者負担や採算ベースばかりで良いのか。「公共」という考え方が必要ではないか
不便になった上に、料金値上げでは、乗れない(利用できない)
*最近、タクシーがつかまらない。予約しようと思ってもできない時がある

*総合医療センターに通っているけれど、電車・バス賃の負担が大きい、体調によってはタクシーを利用せざるをえないが、交通費の負担で通院を継続できるか不安
シャトルバスを走らせると言っていたではないか。北部住民への約束は、どれも反故になってしまった(怒)
*今はバイクに乗っているけれど、乗らなくなった時のことを考えると不安。車の運転も同じ
*一の鳥居(山手)や日生中央(北陵)から通学することも達の交通費負担が大き過ぎる

*緑が丘や一庫から駅までが遠過ぎる。住み続けるために交通手段が必要
*電車やバスの乗り継ぎ料金制や割引などがあれば助かる
*高齢者の交通費補助がなくなつて久しいが、近隣市町ではいろいろな取り組み・支援が行われている
南北に細長い、山坂が多い町、いろいろな施設が中央集中。具体的な支援が必要 など...

私(黒田)が、議員になってからも訴え続けている「それぞれの地域の実情に見合った地域公共交通の確保と交通費補助の実施」。現在では、さらに厳しくなっている現状と市民生活。報告であったように、各自自治体の一人当たり交通支援に係る費用が川西市301円(H22年)。宝塚市2425円、三田市5806円、猪名川町6470円、伊丹市10195円。最近の数字は変わっていると聞かれますが、市役所の責任の果たし方の違いを目的に感じます。もちろん、抜本的に国が「公共交通・地域公共交通」に対して財政的な支援を実施することが大切です。引き続き、諦めないで取り組んでいきます。

日本共産党議員団ニュース配布

「皆さんと一緒に実現しました」「これからも要求実現にむけてがんばります！」カラー刷りの議員団ニュースをポスティング。
●自分で撒いてるの〜?とお声をかけていただきます。私もですが、地域の皆さんのお力をお借りしてポストに入れさせて頂いています。何日もかかりますが、ご近所のお花を眺めながら〜お話をさせていただくのも楽しいひと時です。
でも、お手伝いして下さる方があれば大助かりです。100枚でも200枚でも、お手伝いして下さる方募集中です
090 9987 7909 黒田まで

憲法活かしたまちづくりを

憲法記念日の5月3日、神戸みなとのもり公園で「兵庫憲法集会」が開催(戦争させない、九条壊すな!総がかり行動実行委員会主催)。元気一杯、6500人の参加。私(黒田)も盛上げ隊に徹しました。羽柴修弁護士(主催者)が、「改憲の動きが強まっている。安保関連3文書の閣議決定、敵基地攻撃能力などの大軍拡へと突き進んでいるが、現政権下での改憲は反対の声も多い。憲法九条で日本国民は国際平和を切実に希求している〜としている意味は大きい。今こそ、平和への努力を!」と訴え
カオリンズと川口真由美さんの演奏♪平和への思い・歌声が広がりました♪
メインスピーカーは神戸市出身の松尾貴史さん、「法律は国民が守るべきものと規定しているが、憲法は権力者を縛るもの、暴走させてはならない。今、首相や政党が改憲をいうのは、泥棒が刑法を変えろと言っているのと同じ。アメリカ言いなりの型落ち兵器の爆買いや大軍拡は間違っている。今、日本国憲法が輝いている、内容を語り合う時。不断の努力を!」とわかりやすく訴え、笑い拍手、「そうだ!」の掛け声で盛り上がりました。ものすごいエネルギーを感じる集会に感動
第25代高校生平和大使さんが、核兵器廃絶への取り組みを紹介、「集会アピール」を提案しました。明日の自由を守る若手弁護士の「団結ガンバロー」で、みんなで「9条壊すな!」プラカードを掲げました!!
集会後、3コースに分かれてパレード♪改憲反対!平和を守れ!コールが響きました。

